

地域密着型金融推進計画

(平成29年度の取り組み状況について)

水沢信用金庫

地域密着型金融の取り組み状況(平成29年度)

項目・具体的取組策	平成29年度取り組み状況
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	
(1)創業・新事業開拓を目指す企業への支援	
<ul style="list-style-type: none"> ①創業・新事業支援融資の推進 ②認定経営革新等支援機関として創業補助金申請に対する助言等支援の強化 ③創業支援セミナーの開催 	<p>①県及び信用保証協会の制度融資の活用及びプロパー融資の実行。</p> <p><実績> 制度融資 5件 12,000千円 プロパー融資 7件 10,200千円(内無担保無保証融資 7件 10,200千円)</p> <p>②今期創業補助金の申請支援実績はありません。</p> <p>③創業支援セミナー及び個別相談会を開催し、10名参加、内6名が個別相談会申込み、創業に向けた課題等に対し助言致しました。</p>
(2)成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業への支援	
<ul style="list-style-type: none"> ①動産・債権担保融資(ABL)の活用 ②事業性評価への取組み、保証人に依存しない融資取組みの推進 ③ビジネスマッチングによる企業支援 	<p>①今期動産担保融資の実績はありません。</p> <p>②事業性評価については、職員向けに通信教育を実施し、当庫企業支援課によるセミナー、実践研究を行いました。保証人に依存しない融資への取組みについては、信用保証協会付融資、無担保無保証の当庫融資商品「ニュービジネスローン」の推進を図りました。</p> <p><実績> ・信用保証協会付融資 393件 3,076百万円 ・ニュービジネスローン 7件 10百万円</p> <p>③東北地区信用金庫協会主催の「ビジネスマッチ東北2017」に出展した8社、城南信用金庫の「2017よい仕事おこしフェア」に出展した1社、[2017全国うまいもん発掘大商談会]に出展した1社、東北地区信用金庫協会主催の「地域活性化支援事業(販路開拓支援)1社、のべ10社の商談をサポートいたしました。</p>
(3)経営改善が必要な企業への支援	
<ul style="list-style-type: none"> ①経営改善計画書の策定支援、認定経営革新支援機関としての経営改善支援 ②経営支援先に対する定期的な面談による進捗状況の把握 	<p>①国の経営改善計画策定支援事業を活用して、改善策定に取組み、1先について改善計画書策定し、現在進捗管理し計画達成に向けフォロー中です。</p> <p>②経営改善支援先16先を選定し、本部企業支援課と営業店が連携し面談を実施、進捗管理を行い改善指導を図りました。更に、重点管理先(82先)及び営業店管理先(59先)を選定し営業店が主体となり定期的な面談を実施し進捗管理を行いました。</p>
(4)事業承継が必要な企業への支援	
<ul style="list-style-type: none"> ①事業承継をバックアップする人材の育成 ②事業引き継ぎ支援センター、M&A仲介会社との連携によるM&Aマッチングの支援 	<p>①事業承継については、職員向けに通信教育を実施し、当庫企業支援課・外部講師によるセミナー、実践研究を行いました。M&A専門会社である信金キャピタル㈱による研修会を行いました。</p> <p>②中小機構の事業承継専門家派遣を利用し、2先に対し訪問指導を行いました。</p>

地域密着型金融の取り組み状況(平成29年度)

項目・具体的取組策	平成29年度取り組み状況
2. 地域の面的再生への積極的な参画	
(1)地域経済の活性化に向けたプロジェクトへの参画	
<p>「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における「地方版総合戦略」の策定への参画</p>	<p>平成29年4月18日、奥州市と「地域経済活性化に向けた包括連携協定」を締結した。 以下の事項について、連携・協力して取り組み、地域経済活性化に資することを目的としている。 ①安定した雇用と新しい産業の創出に関する事 ②出合いを通じた結婚支援、子育て環境の充実に関する事 ③体験を通じた新たな奥州ファンの開拓に関する事 ④地球愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現に関する事 ※金ヶ崎町とは、平成28年度に締結済みです。</p> <p>岩手県信用金庫協会、宮城県信用金庫協会、信金中央金庫東北支店の連携により、「親近(信金)感あふれる旅」岩手県・宮城県の旅のモデルコースを企画し、奥州市の魅力在全国の信用金庫に発信しました。(当金庫選定訪問地は4か所、奥州市および金ヶ崎町の関係先にもパンフレットを配布しました)</p> <p>信金中央金庫による「地域経済分析コンサルティング」を、奥州市と金ヶ崎町を対象エリアとして実施いたしました。次年度以降の地域経済活性化策への活用を図るため、11月に金庫内で報告会を実施いたしました。</p>
(2)地域を担う若い世代への金融知識の普及	
<p>①小中学生に対する金融教育の実施 ②地元高校生を中心としたインターンシップの受け入れ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奥州市内小学生5・6年生、280名を対象とした職業体験事業「OneLoveタウン(江刺青年会議所主催)」に協力しました。 ・水沢南中学校の1学年生のうち、40名を対象とした「生き方講演会」に協力しました。 ・水沢商業学校の1年生60名に「職業人講話」を実施いたしました。 ・「就業体験学習」として水沢商業高校の生徒5名、前沢高校の生徒1名、水沢中学校の生徒3名を受入れました。
3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信	
(1)地域密着型金融に関する取組みの情報発信	
<p>地域密着型金融の取り組み状況の公表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度の取組みについて、店頭やホームページならびにディスクロージャー誌により公表いたしました。 ・前年度に引き続き、全てのお客様にわかり易い内容とした「ミニディスクロージャー誌」を発行いたしました。
(2)地域の活性化につながる情報発信	
<p>地域経済への多様な情報提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクロージャー誌に「金融犯罪・振り込め詐欺防止」に係る情報を前年度に引き続き掲載しました。 ・信金中央金庫の景気動向調査により、地元企業へのアンケートを実施。景気動向を調査、分析した還元資料を配布し情報提供を行いました。